

平成16年度調査研究報告書一覧

(財)年金シニアプラン総合研究機構では平成16年度の研究成果を公開しております。

発行時期 17年3月

タイトル	番号	主な内容〈目次抜粋〉	研究メンバー	定価
受託者責任のあり方に関する研究	16-1	・米国における年金基金の対応の概要 ・米国における資産運用業界の対応	樋口範雄氏（東京大学教授）他7名	1,500円
諸外国の受託者責任に関する判例等の事象研究	16-2	・受託者責任に関するインプリケーション導出のための研究プロセス ・年金資金運用における受託者責任に関するインプリケーションほか	志谷匡史氏（神戸大学大学院教授）他6名	1,500円
効率的な運用管理に向けたキャッシュフロー管理に関する研究	16-3	・キャッシュフロー及びその管理手法に関する研究 ・ポートフォリオのリバランスに関する研究	浅野幸弘氏（横浜国立大学教授）他3名	1,900円
国内債券のポートフォリオ管理に関する研究	16-4	・公的年金の運用目標と債券ポートフォリオ ・物価連動国債の満期保有目的投資について	米澤康博氏（横浜国立大学教授）他3名	1,500円
債券運用の手法に関する研究	16-5	・国内債券ベンチマーク運用の金利上昇耐性 ・インフレ連動債についての応用的な運用に向けた調査研究ほか	福井正樹氏（野村総合研究所研究理事）他5名	2,300円
諸外国における老齢所得保障の枠組みに関する研究（中欧版）	16-7	・ポーランドの年金制度改革 ・ハンガリーの年金制度ほか	江口隆裕氏（筑波大学大学院教授）他5名	1,500円
年金制度の長期的な制度体系のあり方に関する研究	16-8	・年金制度の変遷と理念 ・年金制度体系の数値的検証ほか	宮武 剛氏（埼玉県立大学教授）他8名	1,900円
家計の効用・行動の視点、地域経済への効果等を踏まえた公的年金の役割及び改革に関する実証的研究	16-9	・年金に対する効用・選考の評価 ・家計の経済行動に関する影響ほか	鈴木 亘氏（大阪大学大学院助教授）他5名	1,900円
欧米の運用環境等年金年金を取り巻く状況に関する研究	16-10	・米国の年金制度に関する最近の動向 ・英国の年金制度に関する最近の動向ほか	小野正昭氏（みずほ年金研究所年金研究部部长）他4名	1,500円
諸外国の年金運用組織の実態調査	16-11	・海外公的年金運用組織の実態調査 ・トータル・リスク管理に関する調査	大谷昌児（当センター主任研究員）他3名	2,000円
外国債券における低格付け及びエマージング債券に関する研究	16-12	・ハイイルド・エマージングインデックスによる市場調査 ・エマージング諸国の経済状況ほか	藤本征爾（当センター主任研究員）他1名	1,500円
年金受給者から見た年金のあり方に関する調査研究	16-16	・アンケート調査対象者の属性 ・年金受給者の生活における年金ほか	中里幸聖（当センター主任研究員）他1名	1,500円
新たな運用投資対象の拡大に関する研究	16-18	・中小型株式投資 ・エマージング株式投資	室田征宏（当センター主任研究員）他1名	1,500円
米国における退職金所得保証制度を巡る議論とその動向に関する研究 - 社会保障改革を中心として -	16-19	・米国における社会保障制度 ・近年の社会保障年金改革の議論ほか	三石博之（JETROニューマーケット 年金福祉部長）	1,900円

※ 調査研究報告書をお求めの場合は、「調査研究報告書購読申込書」をFAXまたはE-Mail等でご送付ください。

※ 別途、実費分の送料を申し受けます。

● 報告書の購入およびお問合せはこちらへ
財団法人 年金シニアプラン総合研究機構
〒108-0074 東京都港区高輪1-3-13
NBF高輪ビル4F（総務企画部）
TEL 03-5793-9411 FAX 03-5793-9413
■ E-Mailアドレス：soumubu@nensoken.or.jp